



給食会だより

平成24年2月発行 静岡県学校給食会浜松支部

調理実習を生かす

先日、給食会の事務室に数人の子供たちが訪れました。同じ教育会館に通学している「おれんち教室」の子供たちで、感謝祭を行うので参加してくださいという招待状を届けにきてくれたのです。子供たちは少々はずかしそうでしたが、にこにことした表情からぜひ来てほしいという思いが感じられました。コーヒーカップと犬の切り絵が添えられた招待状には、屋台形式で行いますと書いてありましたので、子供たちがそれぞれ考えたものを調理して振舞ってくれるようです。子供たちはどのようなもの考えたのか当日が楽しみです。子供たちもお客様に喜んでもらえるようにと張り切っていることでしょう。



学校に勤務していたときの話です。

1年生の教室から順番に授業の様子、子供の様子を見て回り、最後に家庭科室に立ち寄った時のことでした。家庭科室では6年生が「ご飯と味噌汁」の調理実習を行っていました。子供たちは自分たちがつくったご飯と味噌汁を試食していました。そこに私が入って行ったらすかさず、ある女の子が「先生、食べてみてください。」と自信に満ちた笑顔で、ご飯と味噌汁を持って来てくれました。すると、別の班の子が「僕たちのご飯も食べてください。」と「僕たちの方がおいしいよ。」と言いたそうな顔で持って来てくれました。

子供たちは、自分でつくるということを通して調理の仕方を覚えるのと同時に、調理に対する自信と意欲も高めています。この調理実習の場合、子供をさらにもう一歩成長させるには家庭で実践させることです。子供たちは、「家でもつくってみようかな。」と想着いても実践に移せない場合が多くあります。ここで、家の人から、「今日の調理実習どうだった。」「今度の日曜日に一緒につくってみようか。」「学校で習った作り方を教えてよ。」と一言あつたらどうでしょうか。子供は、家の人や学校の先生が学校のことや私のことに関心をもってくれるんだと感じますし、家でもやってみようという気持ちになります。そして、実際にできたら「おいしくできたね。」「つくってもらって助かったよ。」などと褒めてやるのが大切です。そうすることにより、子供たちは「家族に喜んでもらっている」「自分は役に立っている」という満足感や自己肯定観が得られます。そういう経験を積み上げていった子供たちは、明るく素直で活発な子に育っていくように思います。



このように 家庭における調理活動は、子供たちの食に対する興味・関心を高め、学校での取組の継続につながるものと考えられます。また、調理の体験は、子供たちにとっても楽しく取り組めるばかりでなく、親と子の双方に正しい食事の在り方などを意識させることができることや親子のコミュニケーションを図ることにもつながります。

大寒や あなたの味噌汁 温かい (給食会 見夢局)

節分

節分は季節の変わり目に行う節分祭の行事で中国から伝わりました。節分に行われる豆まきは、季節の変わり目には邪気（鬼）が生じると考えられており、それを追い払うための悪霊ばらい行事が平安時代はおおみそかに行われていました。2月の節分に行くようになったのは、室町時代に入ってからだそうです。また、西日本を中心に、ひいらぎの小枝の先にイワシの頭を刺して戸口に飾ったり、イワシを食べたりする習慣があります。家族の邪気を払い福を呼び込み、新しい年を無事に過ごすための厄払い行事です。学校給食の2月の献立にも行事食として“節分”が取り入れられています。



献立

小学校：手巻きずし・いわしのてんぷら・なめこ汁・ふくまめ
中学校：丸干しいわしのすあげ・おでん・ふくまめ・くだもの

[給食用食材の放射性物質検査結果]

検査実施日 平成24年1月12日

検査食材	放射性ヨウ素 1-131	放射性セシウム CS-134	放射性セシウム CS-137
ベーコン (無塩せき)	不検出	不検出	不検出
(冷)厚焼き卵	不検出	不検出	不検出

※ 分析方法

Nal (TI) シンチレーションスペクトロメータ機器分析法

2月の予定

日(曜日)	内容
1日(水)～8日(水)	3月分オンライン送信不可
2日(木)	6・7月分物資連絡会
6日(月)	1月分明細表切
15日(水)	1月分収支報告書発送
20日(月)	4月分オンライン送信開始
21日(火)	小学校献立作成
23日(木)	小・中献立作成
29日(水)	4月分発注切